

平成 23 年 8 月 20 日

海上の杜技術士会 会員各位

海上の杜技術士会
会 長 大野 良蔵

海上の杜技術士会（第 1 回）技術研修会のご案内

拝啓 残暑の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、設立総会時に本年度の事業計画としてご説明いたしましたとおり、技術研修会を開催いたしますのでご案内させていただきます。

今回は海上の杜技術士会としては初めての技術研修会となりますが、大根先生による基調講演を皮切りに、経験豊かな会員 2 名を講師に迎え、充実した講演会としてスタートする運びとなりました。演題につきましても「技術者としての在り方」、「技術の重要性とこれに携わる者の責務」、「技術者の社会活動への新たなアプローチ」といった大変興味深いテーマを題材として頂いております。

本研修会が会員各位の技術力向上の一助となれば幸いと存じます。皆様のご出席を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

開催日時；平成 23 年 10 月 1 日（土） 14 時 30 分～17 時 15 分(質疑応答を含む)

開催会場；サンルートホテルプラザ名古屋 葵の間

名古屋市中村区名駅 2-35-24 TEL；052-571-2221

参加費；研修会参加費として、正会員 2,000 円

主 催；海上の杜技術士会

研修内容；講演(大根先生、栗本隆氏(正会員)、加藤信夫氏(正会員))

会 次 第；別紙をご参照下さい

講演要旨； //

そ の 他；(1) 今回は、試行的に非会員の研修会参加申し込みを受け付けることと致しました。参加条件は次のとおりとします。

① 正会員の所属する企業等の若手技術者(35 歳程度迄)を対象とする。

② 正会員 1 名につき、2 名までとする(正会員本人を含め 3 名まで)。

③ 参加費(2,000 円)をお支払い頂きます。

④ 会場の都合等によりお断りする場合がございます。予めご了承ください。

(2) 研修会終了後、同会場にて引き続き懇親会を行いますので、ご参加下さいます様お願いいたします(懇親会費；4,000 円)。

(3) 本研修会は、土木学会 CPD プログラムとして認定されております(認定番号 JSCE11-0493, 2.7 単位)。

技術研修会への参加申し込みは、別紙「海上の杜技術士会(第 1 回)技術研修会参加申込書」に必要事項をご記入の上、平成 23 年 9 月 12 日迄に電子メールまたは FAXにてご返信下さいますようお願いいたします。

以 上。

海上の杜技術士会（第1回）技術研修会 次第

（平成23年10月1日 於：サンルートホテルプラザ名古屋）

- | | | |
|---------------|------------------------|---|
| 14:30 ~ 14:40 | 開会の辞 | 会長 大野 良蔵（S44卒） |
| 14:40 ~ 15:40 | 基調講演
演題
講師
所属 | 「これからの土木技術者の役割」
大根 義男 先生
愛知工業大学 工学部都市環境学科 客員教授
NPO 養賢科学技術研究所 会長 |
| 15:40 ~ 15:45 | 休憩 | |
| 15:45 ~ 16:25 | 講演 1
演題
講師
所属 | 「身近な施設物にみる構造計画の重要性」
（技術士の責務）
栗本 隆 氏（S44卒）
三井共同建設コンサルタント(株) 技術顧問
本会正会員 |
| 16:25 ~ 17:05 | 講演 2
演題
講師
所属 | 「小学校の理科支援事業に参加して感じたこと」
加藤 信夫 氏（S46卒）
加藤技術士事務所 代表
本会正会員 |
| 17:05 ~ 17:10 | 質疑 | |
| 17:10 ~ 17:15 | 閉会の辞 | 理事 酒井 一郎（S56卒） |

* * * * *

- | | | |
|---------------|-----|--|
| 17:30 ~ 19:00 | 懇親会 | |
|---------------|-----|--|



海上の杜技術士会（第1回）技術研修会 基調講演

(1) 講師 大根 義男 先生

(2) 講演内容

演題：「これからの土木技術者の役割」

要旨：これからの土木技術者が身につけておかなければならない視点と心構え、土木技術者の存在意義と役割について。

(3) 講師Profile

氏名：大根 義男 (フリガナ) オオネ ヨシオ

卒業年次：昭和31年 3月 中央大学工学部
昭和41年 4月 東京工業大学（工学博士）

技術士取得：建設部門 土質及び基礎

職歴：昭和31年 愛知用水公団（現水資源機構）入団
昭和48年 国際連合技術専門官
同年 8月 愛知工業大学 教授
平成11年 愛知工業専門学校校長
平成12年 ダム工学会会長
平成16年 愛知工業大学 特任教授
平成23年 愛知工業大学 客員教授
～現在に至る

海上の杜技術士会（第1回）技術研修会 講演1

(1) 講 師 栗本 隆 氏(本会正会員)

(2) 講演内容

- 演 題 : (技術士の責務) 「身近な施設物にみる構造計画の重要性」
要 旨 : 歴史に名を残す橋梁の設計には、長期間多岐に渡る検討を経て多くの関係者が係わる為、考え方の違いや設計ミスはまず生じない。
我々が常日頃心すべきは、社会生活の基盤を成す普通の建造物である。
市街地に於ける橋梁の決定的な設計判断ミス事例を紹介して、技術士としての責務を問いかける。

(3) 講師Profile

- 氏 名 : 栗本 隆 (フリガナ) クリモト タカシ
卒業年次 : 昭和44年 3月
卒研教室 : 水工構造研 西畑 教授
技術士登録 : 昭和62年 1月 建設部門 鋼構造及びコンクリート
平成14年 3月 総合技術監理部門 建設-鋼構造及びコンクリート
職 歴 : 昭和44年 中部復建(株)入社
昭和59年 設計部長
平成 5年 技師長
平成 9年 取締役
平成11年 三井共同建設コンサルタント(株)入社
平成13年 副支社長兼技術1部長
平成14年 執行役員支社長
平成22年 技術顧問
～現在に至る

海上の杜技術士会（第1回）技術研修会 講演2

(1) 講師 加藤 信夫 氏(本会正会員)

(2) 講演内容

- 演 題 : 「小学校の理科支援事業に参加して感じたこと」
要 旨 : (社)日本技術士会中部本部では、平成19年度から理科支援事業として、小学校に特別講師を派遣している。
面白い理科実験により、児童に夢と感動を与え将来の人材を育てることが目的で、児童を始め、学校職員、教育関係者から好評を得ている。
私も昨年度は8校で授業を行ったので、その時の体験などを紹介する。

(3) 講師Profile

- 氏 名 : 加藤 信夫 (フリガナ) カトウ ノブオ
卒業年次 : 昭和46年 3月
卒研教室 : 構造研
技術士登録 : 平成 8年 9月 建設部門 トンネル
平成18年 5月 総合技術監理部門 建設-トンネル
職 歴 : 昭和46年 名古屋市役所 交通局 入局(高速度鉄道建設部)
平成11年 同総務局を経て、第3セクター中部国際空港連絡鉄道(株)へ出向
平成14年 名古屋市役所 交通局工事事務所長
平成17年 (株)名古屋交通開発機構 入社 施設部長
平成19年 (株)名古屋交通開発機構 退社
同 年 加藤技術士事務所 開設
～現在に至る

愛知工業大学 工学部都市環境学科 非常勤講師(技術者倫理)

愛知産業大学工業高等学校 機械科 非常勤講師

(社)日本技術士会中部本部 理科支援実行委員会副委員長